

# 協栄信用組合 SDGs 宣言

協栄信用組合は国連で採択された SDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、地域の経済・社会・環境などの様々な課題に取り組むことによって、未来に向かって持続可能な地域社会の実現に尽力してまいります。

2021年1月15日  
協栄信用組合  
理事長 池内 博

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であり、17のゴール・169のターゲットから構成されています。

### 1. 地域経済活性化への取組

当組合の営業エリアはものづくり企業を主として事業者が多く、その事業者の繁栄・発展が地域経済を活性化させ、働く人々の暮らしを豊かにすることから、全力でサポートしてまいります。

- ・創業支援セミナー・創業講座の開催
- ・しんくみ事業承継支援協議会（ツグサポ）の運営
- ・事業者のライフステージに応じた提案・支援の実施
- ・外部機関と連携した経営改善支援の実施
- ・若手経営者の会「コスミック」による勉強会・交流会の実施
- ・燕三条医工連携コンソーシアムへの参画
- ・新現役交流会への参加支援
- ・クラウドファンディングによる事業支援



## 2. 豊かな地域社会への取組

少子高齢化が進む中、高齢者を支えるとともに、次世代を担う子供たちの成長を応援することで、住みやすい地域の実現を目指してまいります。

- ・少年サッカー大会や年金友の会の旅行などの開催
- ・燕市・燕警察署・燕市民生委員児童協議会との協定による高齢者見守り活動
- ・ひとり親世帯・子育て世帯への金利優遇商品の提供
- ・児童発達支援事業への支援
- ・職域サポート活動による取引先従業員の包括支援
- ・ツバメルシェ（燕青空即売会）や燕三条工場の祭典など地域行事への参加
- ・振り込め詐欺防止などの呼びかけ活動
- ・しんくみピーターパンカード寄付金の贈呈
- ・職場体験の受入れ
- ・AEDの設置



## 3. 環境保全への取組

事業活動における環境負荷軽減の要請は高まっており、お取引先の環境保全設備へのニーズに協力するとともに、地域の一員として環境に配慮した活動を実施してまいります。

- ・太陽光パネル・LED化・環境保全設備への金利優遇対応
- ・エスコ事業による本店省エネルギー化の推進
- ・燕市が推進する「カンカン BOOK」事業（アルミ缶・スチール缶回収）への参加やペットボトルキャップ回収などのリサイクル活動
- ・ペーパーレス化の推進
- ・地域の全店一斉清掃活動



## 4. 未来への取組

当組合が地域に必要とされる信用組合であり続けるために、職員がSDGsへの理解を深め、未来に向けて必要な行動を実践してまいります。

- ・持続可能な地域の実現に貢献できる人材の育成・教育
- ・素早く対応できる「お客様対応スピードNo1」の実現
- ・女性の活躍推進、積極的登用
- ・地域に必要とされ続けるための体制強化

